

小中学生の成長に必要な栄養等を確保するため、 学校給食費を改定します



令和7年（2025年）2月21日
東海市記者会見資料
学校教育課

近年の急激な物価高騰等とともに、平成31年（2019年）4月から据え置きしている学校給食費につきまして、これまでは、令和5年（2023年）1月以降、段階的に公費による負担を増額する形で対応しておりましたが、三年に一度の学校給食費を見直す年度としている今回、改定を行うものです。

なお、令和7年度（2025年度）は、保護者の負担軽減を図るため、増額分については公費により負担します。

【改定内容】

- 改定時期 令和7年（2025年）4月1日
- 学校給食費及び保護者負担額

	学校給食費（現行）	学校給食費（改定後）	保護者負担額 令和7年度（2025年度）
小学校	250円	310円	250円
中学校	290円	360円	290円

【値上げによる効果】

- 学校給食摂取基準を確保しやすくなり、子どもたちの健全な成長につなげることができる。
- デザートを充実させたり、季節料理を取り入れたりすることなどにより、献立にバリエーションをもたせることができる。
- 地場農産物の利用を拡大することにより、子どもたちに安全で安心な給食の提供ができる。

【予算措置】

＜歳入＞	給食用賄材料費保護者等負担金	546,903千円
＜歳出＞	学校給食調理事業	887,701千円
	・調理等業務委託料	222,100千円
	・賄材料費	665,601千円
	（うち 公費負担額	118,698千円）

